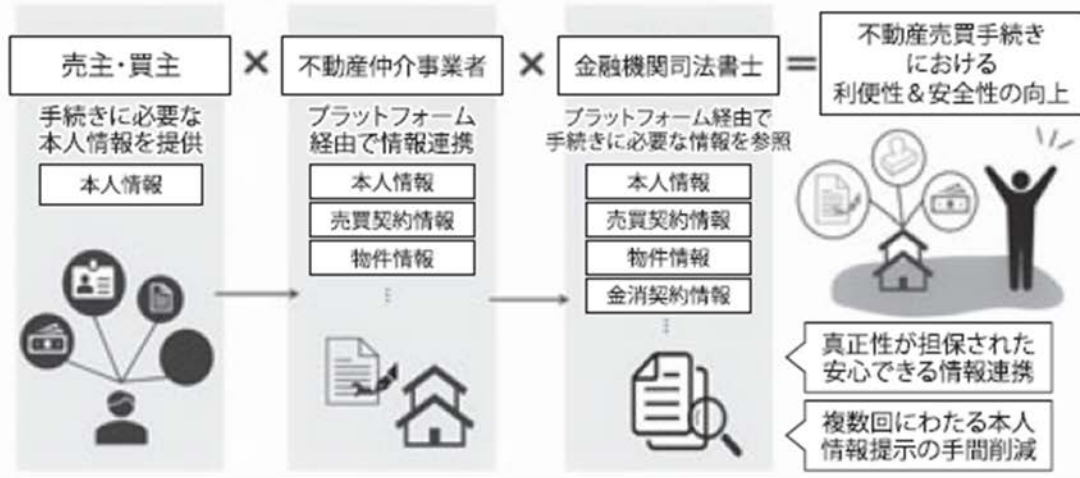


不動産売買手続きにおけるワンストップサービス



異業種間のデータ連携

不動産取引一元化へ

NEXCHAINプラットフォーム開発

基盤を提供する一般社団法人企業間情報連携推進コンソーシアム(本部・

用されるプラットフォームを「目指す」と意欲を見せる。

東京、略称NEXCHAIN、ネクステーション)は、不動産取引のプラットフォーム開発を進めている。法改正で不動産取引が完全電子化されたことを受け、業界特有の複雑な手続きや工数の多さを解消するシステムの提供を目指す。

昨年9月に分科会を立ち上げ、中古物件の売買を想定した仕組みを開発中だ。売主、買主、仲介業者や宅建士、銀行、司法書士などがデータ連携し、媒介契約からローン審査、売買契約までをワンストップで効率的に進められるシステム作りに

励む。同事業の担当者は、将来はレインスや登記情報検索など通信機能を持つシステムとの連携も視野に入れているとし、「全

同法人は、提供するサービスの質的向上を図りながら衣食住全てのジャンルで企業間の情報連携に貢献したい考えだ。

ステークホルダーから信